

# 須恵町 防災ハザードマップ

この防災ハザードマップは、災害の危険箇所や災害から身を守るために情報をお伝えします。  
この防災ハザードマップを活用し、日頃の防災対策に役立ててください。

(平成27年2月作成)

<b>【緊急連絡先】</b>	<b>須恵町役場</b> ..... <b>092-932-1151</b>
柏屋警察署	092-939-0110 柏屋南部消防本部
九州電力	0120-986-204

**【災害時の情報伝達先】**  
火事・救急は・・・119 事件・事故は・・・110 災害用伝言ダイヤル・・・171

**■防災無線テレホンサービス** 防災情報を電話で確認することができます。

**0120-8940-55**  
ヤクショヘゴーゴー

防災行政無線放送による緊急時(災害時)放送および定期放送を聞き逃した方のために電話(フリーダイヤル)で放送内容を確認できます。

**■防災メール配信システム**

防災情報をあなたにお知らせします。

**防災メール・まるくん**

福岡県が提供する防災情報等のメール配信システムです。  
携帯電話やパソコンに、防災に関する情報や地域の安全情報をお知らせします。登録は無料です。(通信料は利用者負担です。)

◆登録方法  
①空メール送信 送信先: [mamoru@bousaimobile.pref.fukuoka.lg.jp](mailto:mamoru@bousaimobile.pref.fukuoka.lg.jp)  
②HPから登録 アドレス: <http://www.bousaimobile.pref.fukuoka.lg.jp/>

◆お問い合わせ先  
福岡県総務部防災危機管理局防災企画課 電話092-643-3114

QRコードから登録できます  
  


**■NTT災害用伝言ダイヤル** 詳しくは、<http://www.ntt-west.co.jp/dengon/>

音声ガイダンスにしたがって  
**1 7 1** にダイヤル → **録音の場合** 1 被災地の方はご自宅の電話番号を被災地以外の方は被災地の方の電話番号を市外局番からダイヤル (市外局番) **0 9 2 X X X - X X X X X** 伝言を入れる(30秒以内)  
**再生の場合** 2 伝言を聞く

\*伝言の保存期間は録音してから2日(48時間)です。保存期間を経過した時点で自動的に消去されます。

いざというときに備えて、年に一度は家族で体験利用をしてみましょう。また各電話会社では、掲載日以外のときも体験できるケースがありますので、各電話会社のホームページで確認してください。

体験利用可能日  
●毎月1日・15日 ●防災週間(8月30日から9月5日まで)  
●正月三が日(1月1日から1月3日まで) ●防災とボランティア週間(1月15日から1月21日まで)

**防災に関する情報の入手先と伝達経路**

**■防災情報(インターネット)** 福岡の災害・防災情報をいつでも調べられます。

福岡管区気象台 <http://www.jma-net.go.jp/fukuoka/>

福岡県河川防災情報 <http://www.kasen.pref.fukuoka.lg.jp/bousai/>

福岡県土整備部防災情報(携帯電話) <http://www.mobile-doboku.pref.fukuoka.lg.jp/>

気象庁土砂災害警戒情報 <http://www.jma.go.jp/jp/dosha/>

福岡県砂防課のホームページで土砂災害防止法指定区域を公開しています <http://www.sabo.pref.fukuoka.lg.jp/>

**■気象情報・防災情報の伝達経路**

報道機関: テレビ・ラジオによる気象情報・防災情報  
パソコン向け: 防災気象情報 <http://www.jma-net.go.jp/fukuoka/>

福岡管区気象台 (092) 725-3600

福岡県  
防災危機管理局  
消防防災指導課 (092) 643-3113

須恵町 (092) 932-1151

柏屋南部消防本部 (092) 935-5111

インターネットなど  
地域防災無線  
音波放送  
広報車  
エリヤメールなど  
住民の皆さん

# 土砂災害

土砂災害警戒区域等に指定された区域は、土砂災害によって大きな被害を受けることが考えられます。梅雨や台風の時期には十分な注意が必要です。

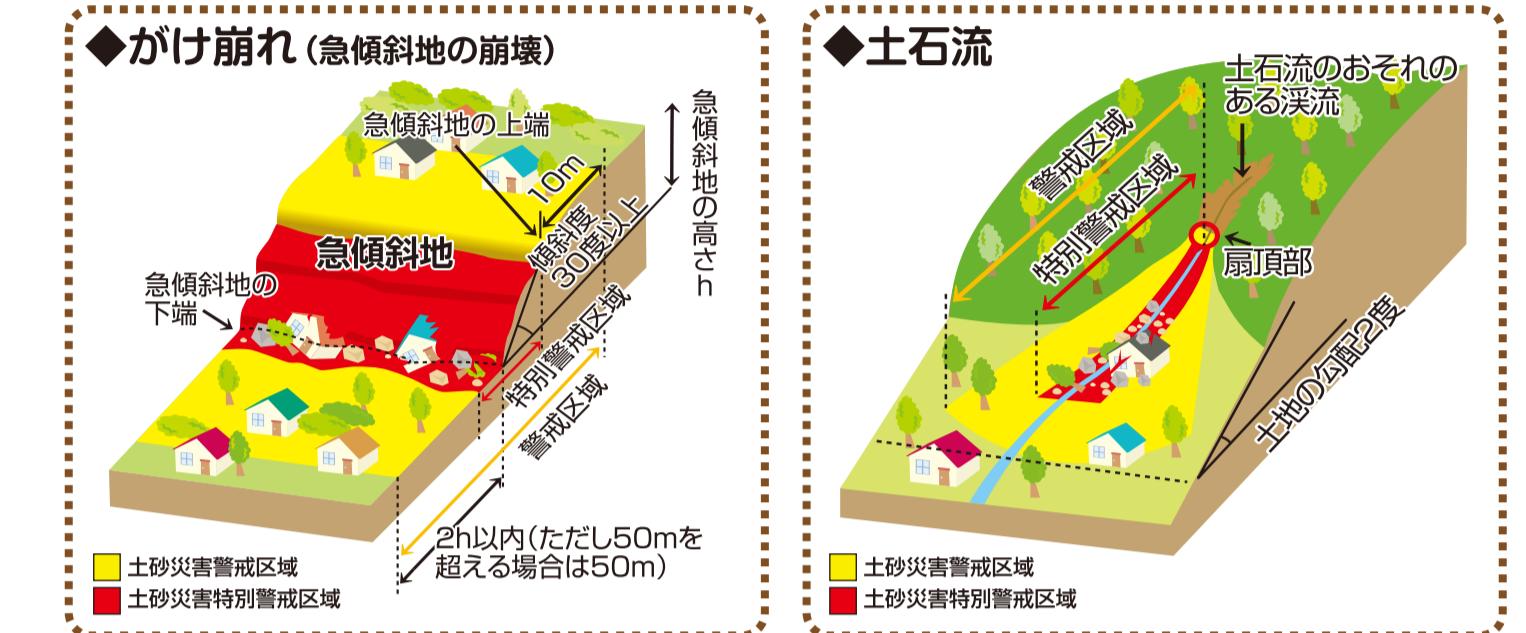
## ■土砂災害防止法について

土砂災害防止法(正式名称は「土砂災害計画区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律」)は、土砂災害(かけ崩れや土石流等)から国民の生命・身体を守るために法律です。土砂災害は毎年のように全国各地で発生しており、私たちの暮らしに大きな影響を与えています。そのため、土砂災害が発生するおそれのある地域を明らかにし、危険の周知、避難体制の整備、住宅等の建築制限などを推進しています。

**土砂災害警戒区域** (イエローゾーン)  
かけ崩れや土石流等の土砂災害が発生した場合に、住民等の生命または身体に危害が生ずるおそれがあると認められる土地の区域であり、危険の周知、警戒避難体制の整備が行われます。

**土砂災害特別警戒区域** (レッドゾーン)  
かけ崩れや土石流等の土砂災害が発生した場合に、建築物に損壊が生じ、住民等の生命または身体に著しい危害が生ずるおそれがあると認められる土地の区域で、特定の開発行為の制限、建築物の構造規制等が行われます。

## ■土砂災害の種類とその前兆現象



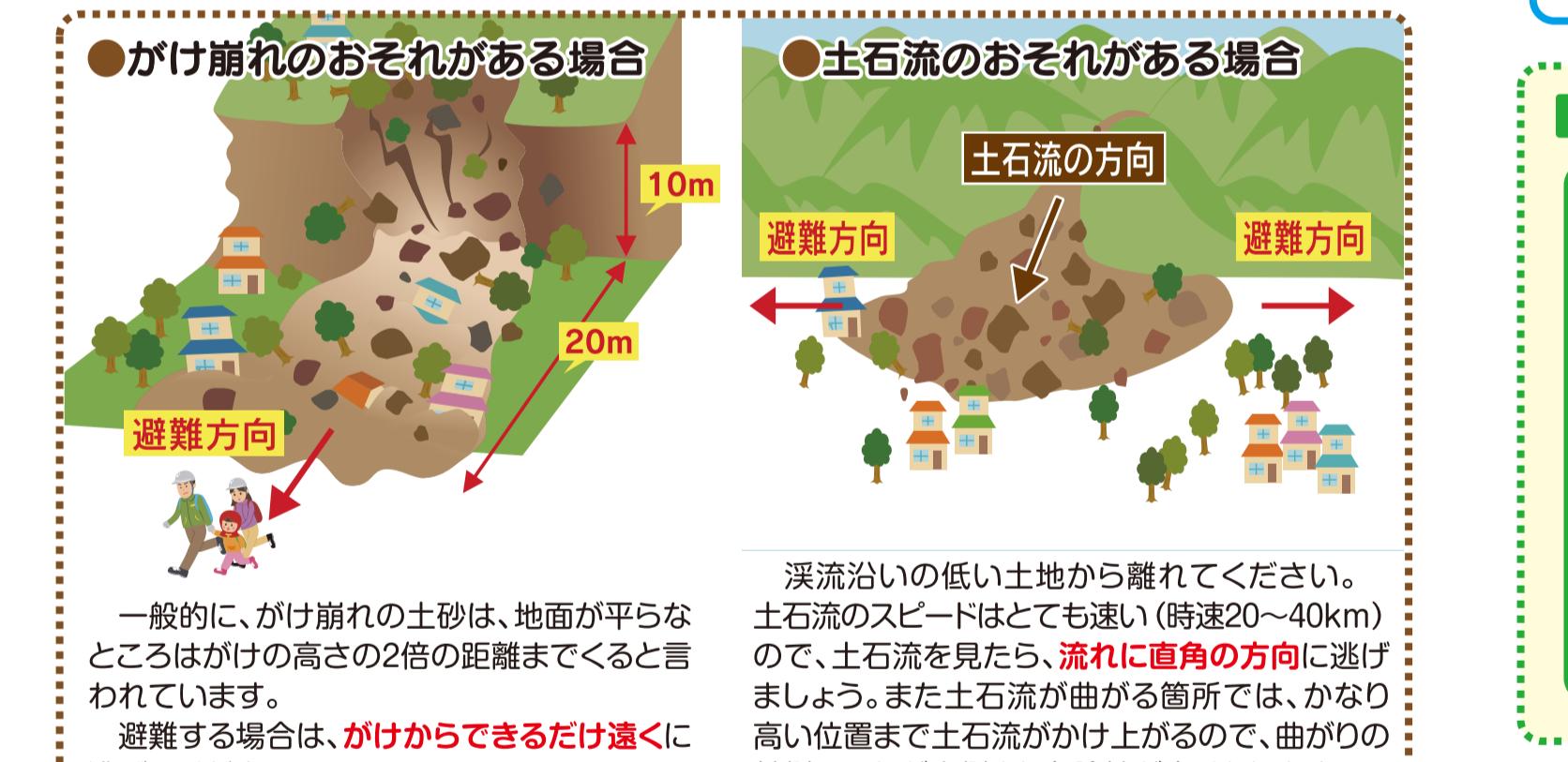
## ■土砂災害の前兆現象に注意しましょう。

次のような前兆現象が見られたときは、避難勧告や避難指示にかかわらず、直ちに地域の方と安全な場所に避難を行ってください。特に高齢者や体の不自由な方への配慮をお願いします。安全な場所に避難したのち、町役場等に連絡してください。



## ■避難のポイント

土砂は一気に襲ってきます。土砂災害に対する避難のポイントを覚えておき、早めの避難をしましょう。



## ■土砂災害と雨量の関係

○雨が降り続ければ地中にしみ込んだ水の量が多いほど、土砂災害の発生確率とその規模が高まります。

○特に、雨が1時間に20mm以上、降りはじめから100mm以上になると十分な注意が必要です。

○雨が止んで晴れ上がってから2~3時間後に災害が発生することもあります。



**土砂災害警戒情報**

土砂災害警戒情報とは、大雨警報発表後も雨が降り続き、土砂災害の発生の危険性が高まったときに、福岡県と福岡管区気象局が共同で発表する防災情報です。

土砂災害警戒情報が発表された時は「いつ土砂災害が起きてもおかしくない」という非常に危険な状態です。

情報は市町村単位で発表されるので、住民のみなさんの自主避難の判断に活用できます。

大雨 注意報 大雨警報 土砂災害警戒情報  
※非常に危険な状態です

土砂災害警戒情報が発表されたたら

- マップの土砂災害警戒区域等の区域外への自主避難を判断してください。
- 須恵町が発表する避難情報に注意しましょう。
- 周囲の様子をよく観察し、前兆現象を見逃さないようにしましょう。

特別警報が出た場合、数十年に一度しかないような非常に危険な状況にあります。

身の回りの状況や町が発表する避難指示・避難勧告などの情報を留意し、  
**ただちに命を守る行動を取ってください。**

# 災害に備えて(自助・共助)

## ■日頃の備え『自助』 家族防災会議をして、我が家の安全対策を確認しましょう。

### 話し合いたい項目

- 家の付近の浸水状況や、土砂災害の危険箇所の確認
- 災害が起きた時の身の守り方 □ 家族間の連絡方法と、最終的に会う場所
- 災害別の避難行動(避難所とそこへ行く経路)
- 家庭一人ひとりの役割分担(家族の安否確認、非常持出品・備蓄品の準備・点検、避難経路の確保、隣近所への連絡など)
- ※乳幼児・高齢者・病人・妊婦のいる家庭はその避難方法も話し合いましょう。



### 天気予報や気象状況に気をつけよう!

梅雨期、台風シーズンなど、洪水が起こりやすい時期には、テレビ・ラジオ・新聞の天気予報に注意しましょう。



### 台風に備え、家のまわりの点検・準備!

家の周りに吹き飛ばされそうなものはないか、雨戸や雨樋などは痛んでいるいか確認しておきましょう。



### 非常食や持ち出すものなどを準備!

非常食には、調理の手間がかからず、水もあまり使用しないもの( LTトルト食品や缶詰など)を選びます。また、懐中電灯やラジオ、乾電池も忘れずに用意しておきましょう。



## ■避難時の心得

災害が発生したら、落ち置いて、あわてず行動しましょう。

### 動きやすい格好、2人以上の避難を

避難するときは、動きやすい格好をし、2人以上の避難をしましょう。



### 浸水した道路を通る場合は

溝や水路には十分注意しましょう。子どもはロープで身体を結んで避難しましょう。



### 外出中の家族には連絡メモを残そう!

避難前にガスの元栓やブレーカーを切り、外出中の家族に「どこどこへ避難する」といった連絡メモを残していくと良いでしょう。



### 緊急車両の通行を妨げないように

車での避難は緊急車両の通行を妨げなければなりません。歩行や車の乗り合わせで避難しましょう。



### 避難所では係の人の指示に従いましょう!

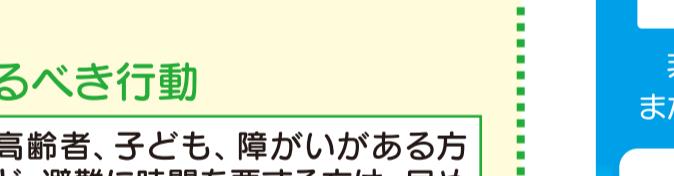
避難所に着いたら、住所、氏名を報告し、係の人の指示に従いましょう。



## ■避難情報と住民がとるべき行動

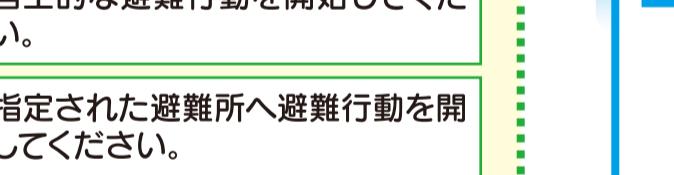
### 避難準備情報

災害による人的被害の発生する可能性が高まった状態。



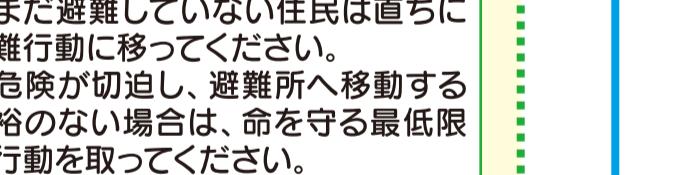
### 避難勧告

災害による人的被害の発生する可能性が明らかに高まっている状態、またはすでに人の被害が発生した状態。



### 避難指示

災害による人的被害の発生する可能性が非常に高まっている状態、またはすでに人の被害が発生した状態。



## ■気象警報の種類と基準

### 種類

### 発表される時

### 町における雨量の基準値

大雨注意報・洪水注意報	大雨による災害の起るおそれがあるとき 洪水による災害の起るおそれがあるとき	1時間雨量 40mm

<tbl\_r cells="3" ix="1" maxcspan="1"